

浜松市創造都市推進会議について

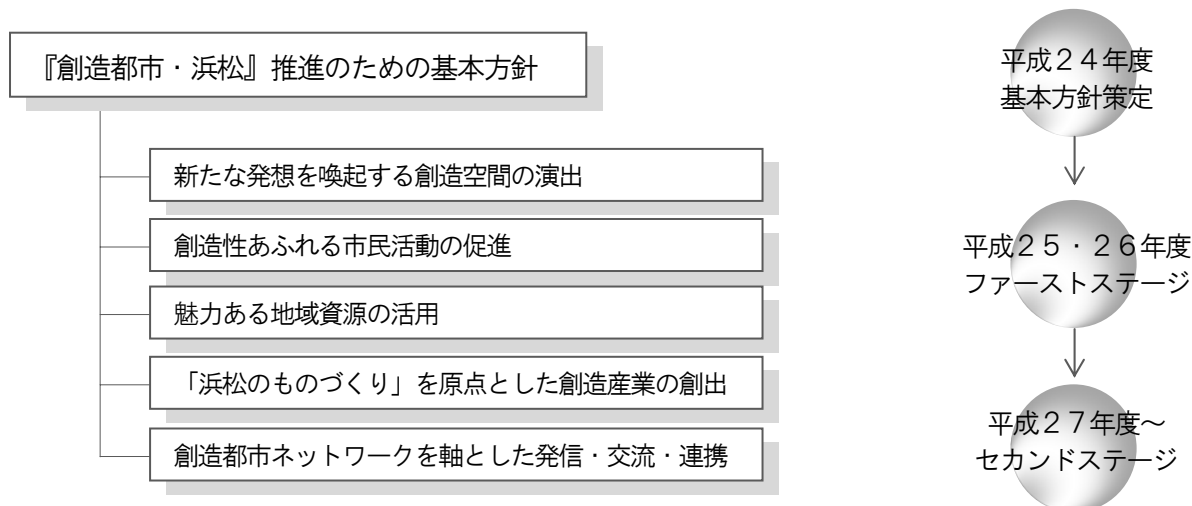
1. 浜松市創造都市推進会議

(1) 設置目的

平成25年3月に『創造都市・浜松』推進のための基本方針」を策定し、創造都市の意義を明確にし、目指す創造都市の姿や実現のための取組みイメージを示しました。(別紙参照)

この方針に基づき具体的に事業を展開するにあたり、平成25・26年度をファーストステージ、平成27年度以降をセカンドステージと位置づけ、段階的に進めることとしています。

このため、産官学民連携の組織「浜松市創造都市推進会議」を設立し、創造都市を推進する施策を検討し、アクションプランを策定するとともに必要に応じて検討された具体的事業の一部を実施してまいります。



(2) 委員構成

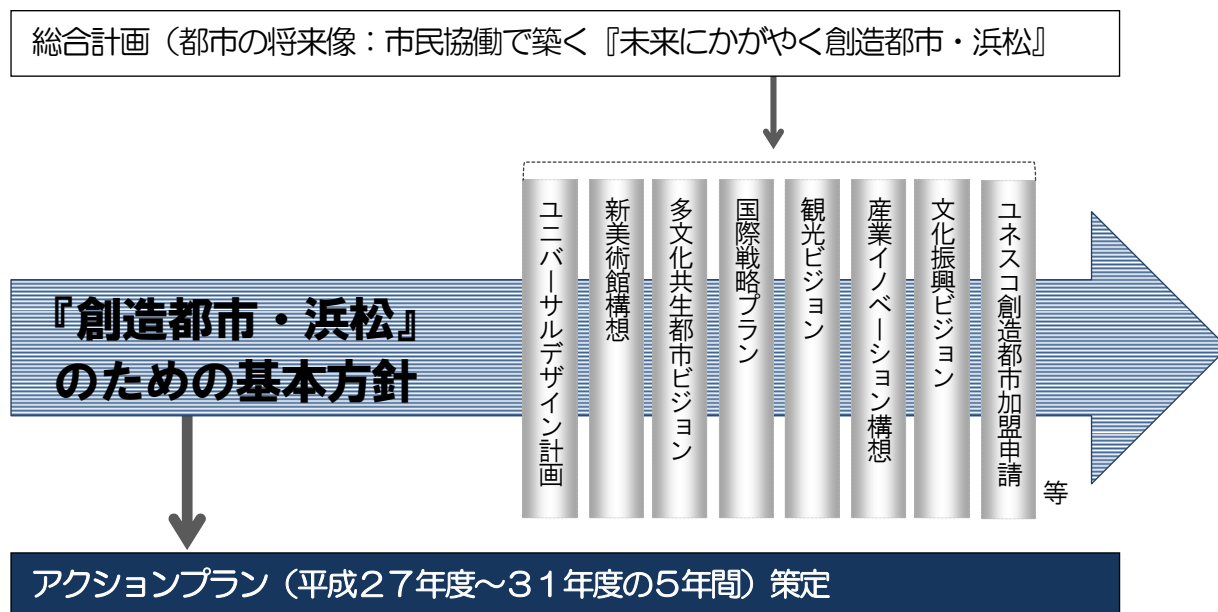
平成26年4月発足

	分野	選出母体・役職	氏名
会長	大学	静岡文化芸術大学文化政策学部長	根本 敏行
監事	大学	静岡文化芸術大学デザイン学部長	海野 敏夫
	関係団体等	浜松市文化振興財団常務理事	和久田 明弘
	産業界	浜松商工会議所理事・産業振興部長	柰屋 英夫
	市民団体	浜松創造都市協議会理事長	桧森 隆一
副会長	行政	浜松市企画調整部長	寺田 賢次
監事	行政	浜松市市民部文化振興担当部長	川嶋 朗夫
	行政	浜松市産業部長	安形 秀幸

(3) 平成26年度の取り組み

① 推進会議の開催とアクションプランの策定

推進会議を年5回ほど開催し、『創造都市・浜松』推進のための基本方針』に基づくアクションプランを策定します。



② 各種勉強会の開催と政策研究

専門家、先進都市の創造都市担当者や事業者による講演等

(参考_1) 浜松市創造都市推進会議の開催状況

	開催日	会議内容	勉強会の内容
第1回 創造都市推進会議	4月16日	役員選出、事業計画予算承認	創造都市について ・佐々木雅幸教授講演
第2回 創造都市推進会議	6月18日	アクションプログラム作成等	浜松市内の創造的活動 ・文芸大 磯村克郎教授講演等
第3回 創造都市推進会議	10月22日	アクションプログラム骨子案	札幌市の取り組み ・武邑光裕教授講演 札幌市大

③ 専門部会の設置等

音楽専門部会の設置、委員の委嘱、部会長の指名

(参考_2) 会議の開催スケジュール（予定）

	浜松市 創造都市推進会議	音楽専門部会		浜松市 創造都市推進会議	音楽専門部会
4月	◎		10月	◎	
5月			11月		●
6月	◎		12月	◎	
7月		●	1月		●
8月			2月	◎	
9月		●	3月		

- 音楽専門部会の討議内容は その都度推進会議にフィードバックする。
- 創造都市推進会議には音楽専門部会長（梅田先生）等にも参加いただき説明いただく。

2. 創造都市ネットワーク日本（ Creative City Network of Japan ）

(1) 目的

創造都市ネットワーク日本（CCNJ）は、創造都市の取り組みを推進する（または推進しようとする）地方自治体等、多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォームとして、日本における創造都市の普及・発展を図ることを目的として、平成25年1月13日に設立されました。

(2) 活動内容

日本における創造都市の普及・啓発を図るため各種事業を推進しています。

（ネットワーク会議、創造都市政策セミナー、創造農村ワークショップ、首長サミット等）

(3) 参加団体

自治体36、一般団体14、個人15

（幹事団体：札幌市・鶴岡市・新潟市・金沢市・浜松市・神戸市・篠山市）

(4) 平成26年度の動き

- ・2014年8月 創造都市政策セミナー（札幌市）
- ・2014年8月 創造農村ワークショップ（北海道東川町）
- ・2014年10月 自治体サミット（横浜市）
- ・2014年度中 総会（金沢市）

3. ユネスコ創造都市ネットワーク

(1) 概要

グローバル化の進展により地域固有の文化の消失が危惧される中で、文化の多様性を保護するとともに、世界各地の文化産業が潜在的に有している様々な可能性を、都市間の戦略的な連携によって最大限に発揮させるための枠組みで、ユネスコが平成16年（2004年）に創設。

浜松市はユネスコの創造都市ネットワーク音楽分野の加盟を目指しており、平成26年2月にユネスコ本部へ申請書を提出しました。現在、審査期間に入っており、11月には加盟都市が発表される予定です。

(2) 今後の動き

2014年9月27日 - 29日	ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会 / 中国・成都市
～2014年10月30日	ユネスコ外部審査員による申請書の審査
～2014年11月末日	申請自治体に審査結果を通知